

【 参 考 】

【開催概要】

会議名	開催日及び開催場所	参加人数
明日の地域づくり委員会		
(1) 県北地域	◇月日:平成22年1月29日(金) ◇場所:常陸太田合同庁舎	明日の地域づくり委員:21人 茨城県総合計画審議会委員:1人
(2) 県央地域	◇月日:平成22年1月25日(月) ◇場所:茨城県開発公社	明日の地域づくり委員:21人 茨城県総合計画審議会委員:4人
(3) 鹿行地域	◇月日:平成22年1月28日(木) ◇場所:レイクエコー	明日の地域づくり委員:29人 茨城県総合計画審議会委員:4人
(4) 県南地域	◇月日:平成22年1月20日(水) ◇場所:土浦合同庁舎	明日の地域づくり委員:24人 茨城県総合計画審議会委員:5人
(5) 県西地域	◇月日:平成22年1月27日(水) ◇場所:筑西合同庁舎	明日の地域づくり委員:15人 茨城県総合計画審議会委員:2人
明日の茨城を考える女性フォーラム	◇月日:平成22年1月26日(火) ◇場所:茨城県開発公社	女性フォーラム委員:29人 茨城県総合計画審議会委員:6人
いばらき青年懇話会	◇月日:平成22年1月30日(土) ◇場所:青少年会館	青年懇話会委員:11人 茨城県総合計画審議会委員:4人
インターネット等	◇募集期間:平成22年3月1日(月) から3月25日(木) ◇募集内容:これからのいばらきづくり に関すること	応募数:19件

【アンケート結果の概要】

今回、県民との意見交換会を行うにあたり、別途実施した「新しい県総合計画の策定に関する意見交換会アンケート」として 196 名の方にご回答をいただいた。主な回答結果は、次のとおりである。

1. 環境の変化

茨城県を取り巻く環境変化は、今後も大きく変化していくことが予想される。そこで、①今後の人口減少、②今後の高齢化の進展、③地域での外国人の増加、④現在の医療対策、⑤現在の治安対策、⑥現在の食品の安全対策、⑦現在の環境対策、⑧行政サービスの民営化や市民団体への委託という7点の考えをたずねた。

①今後の人口減少

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
回答数					
全体	n=196 100.0	163 83.2	20 10.2	11 5.6	2 1.0
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	112 84.8	14 10.6	4 3.0	2 1.5
県北地域	n=30 100.0	28 93.3	1 3.3	1 3.3	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	25 86.2	4 13.8	0 0.0	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	25 92.6	2 7.4	0 0.0	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	16 64.0	7 28.0	1 4.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	18 85.7	0 0.0	2 9.5	1 4.8
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	34 81.0	5 11.9	3 7.1	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	17 77.3	1 4.5	4 18.2	0 0.0

<全体>

○「不安に思う」が 83.2%と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思わない」は 10.2%と次いで多く、「わからない」という回答は 5.6%となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思う」が 84.8%と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思わない」は 10.6%となった。

○地域別の違としては、県北・鹿行地域で「不安に思う」が 90%を越えた。また県南地方では、

「不安に思う」が **64.0%**と他地域に比べて低く、その逆である「不安に思わない」は **28.0%**という結果となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思う」が **81.0%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思わない」は **11.9%**となった。

<いばらき青年懇話会>

○「不安に思う」との回答が **77.3%**と多数を占めが、『明日の地域づくり委員会』や『明日の茨城を考える女性フォーラム』と比べると低い。また、回答者が若年であるためなのか「わからない」との回答がと次いで多かった (**18.2%**)。

②今後の高齢化の進展

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
		回答数			
全体	n=196	161	28	5	2
	100.0	82.1	14.3	2.6	1.0
明日の地域づくり委員会	n=132	106	21	3	2
	100.0	80.3	15.9	2.3	1.5
県北地域	n=30	26	3	1	0
	100.0	86.7	10.0	3.3	0.0
県央地域	n=29	20	8	1	0
	100.0	69.0	27.6	3.4	0.0
鹿行地域	n=27	23	3	0	1
	100.0	85.2	11.1	0.0	3.7
県南地域	n=25	18	5	1	1
	100.0	72.0	20.0	4.0	4.0
県西地域	n=21	19	2	0	0
	100.0	90.5	9.5	0.0	0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42	37	4	1	0
	100.0	88.1	9.5	2.4	0.0
いばらき青年懇話会	n=22	18	3	1	0
	100.0	81.8	13.6	4.5	0.0

<全体>

○「不安に思う」が **82.1%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思わない」は **14.3%**と次いで多く、「わからない」という回答は **2.6%**となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思う」が **80.3%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思わない」は **15.96%**となった。

○地域別の違いとしては、県西地域で「不安に思う」が **90%**以上を越えた。また、県央・県南地方では、「不安に思う」が他地方と比べ低く、その逆である「不安に思わない」は **20%**を

越える結果となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思う」が **88.1%**と多数を占める。その逆となる「不安に思わない」は **9.5%**となった。

<いばらき青年懇話会>

○「不安に思う」が **81.8%**と多数を占める。その逆となる「不安に思わない」は **13.6%**となった。

③地域での外国人の増加

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
		回答数			
全体	n=196 100.0	80 40.8	72 36.7	41 20.9	3 1.5
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	57 43.2	48 36.4	25 18.9	2 1.5
県北地域	n=30 100.0	14 46.7	11 36.7	5 16.7	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	12 41.4	10 34.5	7 24.1	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	13 48.1	8 29.6	5 18.5	1 3.7
県南地域	n=25 100.0	8 32.0	11 44.0	5 20.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	10 47.6	8 38.1	3 14.3	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	18 42.9	12 28.6	11 26.2	1 2.4
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	5 22.7	12 54.5	5 22.7	0 0.0

<全体>

○「不安に思う」が **40.8%**を占めて最も多い。次いで「不安に思わない」は **36.7%**で、両者の差は **4.1** ポイントとわずかとなった。また、「わからない」も **20.9%**と比較的高い結果となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思う」が **43.2%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思わない」は **36.4%**となった。

○地域別の違いとしては、県南地域で「不安に思う」が **32.0%**と他地域に比べて低い。また、その逆である「不安に思わない」は **44.0%**であり、全地域のなかで唯一多数回答が逆となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思う」が**42.9%**を占めて最も多い。一方、その逆となる「不安に思わない」は**28.6%**で、「わからない」との回答も**26.2%**と比較的高い結果となった。

<いばらき青年懇話会>

○「不安に思わない」が**54.4%**と過半数を超え、『明日の地域づくり委員会』や『明日の茨城を考える女性フォーラム』とは多数回答が逆となった。なお、「不安に思う」は**22.7%**、「わからない」は**22.79%**となった。

④現在の医療対策

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に 思う	不安に 思わ ない	わ か ら な い	無 回 答
		回答数			
全体	n=196 100.0	11 5.6	137 69.9	46 23.5	2 1.0
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	11 8.3	90 68.2	29 22.0	2 1.5
県北地域	n=30 100.0	0 0.0	24 80.0	6 20.0	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	3 10.3	19 65.5	6 20.7	1 3.4
鹿行地域	n=27 100.0	0 0.0	20 74.1	7 25.9	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	6 24.0	12 48.0	6 24.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	2 9.5	15 71.4	4 19.0	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	0 0.0	35 83.3	7 16.7	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	0 0.0	12 54.5	10 45.5	0 0.0

<全体>

○「不安に思わない」が**69.9%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思う」は**5.6%**と低く、「わからない」との回答が**23.5%**となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思わない」が**68.2%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思う」と答えた方は**8.3%**となった。

○地域別の違としては、県北地域で「不安に思わない」が**80%**を越えた。また県南地方では、「不安に思わない」が多数を占めることは他地域と変わらないが、その割合は**48.0%**と低く、「不安に思う」と答えた人が**24.0%**と高い結果となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思わない」が **83.3%**と多数を占め、『明日の地域づくり委員会』や『いばらき青年懇話会』と比べると **10** ポイント以上も高い。一方、その逆となる「不安に思う」という回答はなかった。

<いばらき青年懇話会>

○「不安に思わない」が **54.5%**と多数を占める。一方、その逆となる「不安に思う」という回答はなく、また、回答者が若年であるためなのか「わからない」との回答も **45.5%**と多い。

⑤現在の治安対策

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
		回答数			
全体	n=196 100.0	17 8.7	98 50.0	76 38.8	5 2.6
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	14 10.6	72 54.5	42 31.8	4 3.0
県北地域	n=30 100.0	2 6.7	17 56.7	11 36.7	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	4 13.8	16 55.2	9 31.0	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	2 7.4	18 66.7	7 25.9	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	3 12.0	10 40.0	8 32.0	4 16.0
県西地域	n=21 100.0	3 14.3	11 52.4	7 33.3	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	0 0.0	17 40.5	24 57.1	1 2.4
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	3 13.6	9 40.9	10 45.5	0 0.0

<全体>

○「不安に思わない」が **50.0%**と半数を占める。次いで「わからない」が **38.8%**で、「不安に思う」は **8.7%**と低い。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思わない」が **54.5%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **31.1%**で、「不安に思う」は **10.6%**となった。

○地域別の違としては、鹿行地域で「不安に思わない」が **60%**を越えた。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「わからない」が **57.1%**と半数以上を占める。次いで「不安に思わない」が **40.5%**で、「不安に思う」という回答はなかった。

<いばらき青年懇話会>

○回答者が若年であるためなのか「わからない」との回答が**45.5%**と最も多い。次いで「不安に思わない」が**40.9%**で、「不安に思う」は**13.6%**となった。

⑥現在の食品の安全対策

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
回答数					
全体	n=196 100.0	21 10.7	104 53.1	67 34.2	4 2.0
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	15 11.4	73 55.3	41 31.1	3 2.3
県北地域	n=30 100.0	5 16.7	14 46.7	10 33.3	1 3.3
県央地域	n=29 100.0	5 17.2	17 58.6	7 24.1	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	4 14.8	17 63.0	5 18.5	1 3.7
県南地域	n=25 100.0	1 4.0	14 56.0	9 36.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	0 0.0	11 52.4	10 47.6	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	1 2.4	23 54.8	17 40.5	1 2.4
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	5 22.7	8 36.4	9 40.9	0 0.0

<全体>

○「不安に思わない」が**53.1%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が**34.2%**で、「不安に思う」は**10.7%**となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思わない」が**55.3%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が**31.1%**で、「不安に思う」は**11.4%**となった。

○地域別の違としては、鹿行地域で「不安に思わない」が**60%**を越えた。また県西地方では、「わからない」との回答が**47.6%**と高い。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思わない」が**54.8%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が**40.5%**で、「不安に思う」は**2.4%**と低い。

<いばらき青年懇話会>

○回答者が若年であるためなのか「わからない」との回答が**40.9%**と最も高い。また、「不安に思う」との回答は**20%**を越え、『明日の地域づくり委員会』や『明日の茨城を考える女性フォーラム』と比べて**10**ポイント以上も高い結果となった。

⑦現在の環境対策

上段:件数
下段:構成比

		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
回答数					
全体	n=196 100.0	18 9.2	122 62.2	54 27.6	2 1.0
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	14 10.6	82 62.1	34 25.8	2 1.5
県北地域	n=30 100.0	3 10.0	20 66.7	6 20.0	1 3.3
県央地域	n=29 100.0	3 10.3	17 58.6	9 31.0	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	1 3.7	18 66.7	8 29.6	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	4 16.0	14 56.0	6 24.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	3 14.3	13 61.9	5 23.8	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	2 4.8	28 66.7	12 28.6	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	2 9.1	12 54.5	8 36.4	0 0.0

<全体>

○「不安に思わない」が **62.2%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **27.6%**で、「不安に思う」は **9.2%**となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思わない」が **62.1%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **25.8%**で、「不安に思う」は **10.6%**となった。

○地域別としては、県南地域で「不安に思う」が **16.0%**と他地域と比べて高い。また、その逆である「不安に思わない」は **56.0%**と全地域で一番低い結果となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思わない」が **66.7%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **28.6%**で、「不安に思う」は **4.8%**と低い。

<いばらき青年懇話会>

○「不安に思わない」が **54.5%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **36.4%**で、「不安に思う」は **9.1%**となった。

⑧行政サービス

		上段:件数 下段:構成比			
		不安に思う	不安に思わない	わからない	無回答
回答数					
全体	n=196 100.0	102 52.0	19 9.7	71 36.2	4 2.0
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	72 54.5	16 12.1	41 31.1	3 2.3
県北地域	n=30 100.0	19 63.3	3 10.0	8 26.7	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	11 37.9	8 27.6	10 34.5	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	16 59.3	2 7.4	9 33.3	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	15 60.0	1 4.0	7 28.0	2 8.0
県西地域	n=21 100.0	11 52.4	2 9.5	7 33.3	1 4.8
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	21 50.0	3 7.1	17 40.5	1 2.4
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	9 40.9	0 0.0	13 59.1	0 0.0

<全体>

○「不安に思う」が **52.0%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **36.2%**で、「不安に思わない」は **9.7%**となった。

<明日の地域づくり委員会>

○「不安に思う」が **54.5%**と半数以上を占める。次いで「わからない」が **31.1%**で、「不安に思わない」は **12.1%**となった。

○地域別の違としては、県央地域で「不安に思う」が **37.9%**と他地域に比べて **15** ポイント以上も低い。また、その逆である「不安に思わない」は **27.6%**と全地域で一番高い結果となった。

その逆に、「不安に思わない」と答えた方は **27.6%**と高い結果となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「不安に思う」が **50.0%**と半数を占める。次いで「わからない」が **40.5%**で、「不安に思わない」は **7.1%**となった。

<いばらき青年懇話会>

○回答者が若年であるためなのか「わからない」との回答が **59.1%**と最も高い。次いで「不安に思う」が **40.9%**で『明日の地域づくり委員会』や『明日の茨城を考える女性フォーラム』と比べて **10** ポイント以上も低い。また、「不安に思わない」との回答はなかった。

2. 生活関連施策の重点

生活関連の施策を16項目に分けた場合、茨城県が行政を進めるにあたって、今後重点を入れてほしい分野を選んでもらった（2項目選択）。

		上段:件数 下段:構成比																	
回答数		医療や福祉	少子化	高齢者・障害者福祉	環境保全	防犯	交通安全	防災	食の安全	学校教育	青少年育成	生涯学習	男女共同参画	雇用	消費生活	生活関連施設	市民活動	無回答	
全体	n=196 100.0	77 39.3	42 21.4	42 21.4	33 16.8	9 4.6	5 2.6	3 1.5	25 12.8	43 21.9	17 8.7	10 5.1	12 6.1	42 21.4	6 3.1	8 4.1	23 11.7	3 1.5	
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	53 40.2	29 22.0	28 21.2	26 19.7	7 5.3	3 2.3	2 1.5	17 12.9	24 18.2	12 9.1	7 5.3	5 3.8	33 25.0	6 4.5	7 5.3	16 12.1	0 0.0	
県北地域	n=30 100.0	16 53.3	7 23.3	9 30.0	7 23.3	1 3.3	0 0.0	1 3.3	3 10.0	5 16.7	3 10.0	0 0.0	1 3.3	11 36.7	1 3.3	1 3.3	3 10.0	0 0.0	
県央地域	n=29 100.0	6 20.7	9 31.0	4 13.8	6 20.7	2 6.9	2 6.9	0 0.0	2 6.9	0 0.0	6 20.7	4 13.8	3 10.3	0 0.0	10 34.5	1 3.4	1 3.4	3 10.3	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	16 59.3	5 18.5	2 7.4	6 22.2	1 3.7	0 0.0	0 0.0	5 18.5	1 3.7	0 0.0	1 3.7	1 3.7	8 29.6	1 3.7	2 7.4	2 7.4	0 0.0	
県南地域	n=25 100.0	8 32.0	3 12.0	8 32.0	5 20.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0	5 20.0	3 12.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	0 0.0	
県西地域	n=21 100.0	7 33.3	5 23.8	5 23.8	2 9.5	2 9.5	0 0.0	0 0.0	3 14.3	7 33.3	2 9.5	1 4.8	1 4.8	2 9.5	0 0.0	4 19.0	1 4.8	0 0.0	
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	19 45.2	8 19.0	7 16.7	6 14.3	1 2.4	1 2.4	1 2.4	7 16.7	13 31.0	1 2.4	3 7.1	4 9.5	5 11.9	0 0.0	1 2.4	1 2.4	5 11.9	1 2.4
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	5 22.7	5 22.7	7 31.8	1 4.5	1 4.5	1 4.5	0 0.0	1 4.5	6 27.3	4 18.2	0 0.0	3 13.6	4 18.2	0 0.0	0 0.0	2 9.1	2 9.1	2 9.1

注: 1) 設問では2つ選択だが、1項目のみの選択や2項目以上選択する回答者もあり、その分もあわせて集計。
2) 複数回答であるため、各項目の構成比の総和は100を越える。

<全体>

16項目中、最も回答が多い項目は「医療や福祉」で39.3%を占める。次いで「学校教育」が21.9%、「少子化」、「高齢者・障害者福祉」、「雇用」が21.4%となった。

<明日の地域づくり委員会>

○最も回答が多い項目は「医療や福祉」で40.2%を占める。次いで「雇用」が25.0%、「少子化」が22.0%となった。

○地域別の違としては、県央地域のみ「雇用」という回答が最も多く（34.5%）、それ以外の地域では「医療や福祉」となった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○最も回答が多い項目は「医療や福祉」で45.2%を占める。次いで「学校教育」が31.0%、「少子化」が19.0%となった。

<いばらき青年懇話会>

○最も回答が多い項目は「高齢者・障害者福祉」で31.8%を占める。次いで「学校教育」が27.3%、「医療や福祉」、「少子化」が22.7%となった。

3. 居住地域の課題

居住地域（市町村）で、現在問題となっていること、解決を迫られていることについて、14分野から選んでもらった（いくつでも選択可）。

		上段: 件数 下段: 構成比														
		失業	生活環境	ゴミ問題	学校教育	過疎化	高齢者介護	外国人	犯罪	地域医療	少子化	不法投棄	商店街空洞化	企業倒産	その他	無回答
回答数																
全体	n=196 100.0	24 12.2	26 13.3	20 10.2	27 13.8	32 16.3	31 15.8	7 3.6	11 5.6	41 20.9	51 26.0	25 12.8	80 40.8	13 6.6	11 5.6	33 16.8
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	20 15.2	20 15.2	16 12.1	15 11.4	20 15.2	23 17.4	6 4.5	8 6.1	36 27.3	36 27.3	20 15.2	50 37.9	9 6.8	7 5.3	18 13.6
県北地域	n=30 100.0	8 26.7	3 10.0	5 16.7	3 10.0	13 43.3	7 23.3	0 0.0	2 6.7	14 46.7	9 30.0	4 13.3	16 53.3	3 10.0	3 10.0	1 3.3
県央地域	n=29 100.0	2 6.9	4 13.8	5 17.2	4 13.8	4 13.8	2 6.9	1 3.4	1 3.4	4 13.8	7 24.1	5 17.2	10 34.5	2 6.9	2 6.9	3 10.3
鹿行地域	n=27 100.0	3 11.1	7 25.9	4 14.8	4 14.8	1 3.7	4 14.8	3 11.1	4 14.8	8 29.6	9 33.3	9 33.3	8 29.6	2 7.4	1 3.7	3 11.1
県南地域	n=25 100.0	4 16.0	3 12.0	0 0.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	0 0.0	1 4.0	2 8.0	5 20.0	2 8.0	8 32.0	2 8.0	1 4.0	8 32.0
県西地域	n=21 100.0	3 14.3	3 14.3	2 9.5	1 4.8	1 4.8	7 33.3	2 9.5	0 0.0	8 38.1	6 28.6	0 0.0	8 38.1	0 0.0	0 0.0	14.3
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	2 4.8	5 11.9	4 9.5	10 23.8	8 19.0	8 19.0	1 2.4	2 4.8	3 7.1	13 31.0	4 9.5	21 50.0	1 2.4	4 9.5	6 14.3
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	2 9.1	1 4.5	0 0.0	2 9.1	4 18.2	0 0.0	0 0.0	1 4.5	2 9.1	2 9.1	1 4.5	9 40.9	3 13.6	0 0.0	9 40.9

注:複数回答であるため、各項目の構成比の総和は100を越える。

<全体>

14分野中、最も回答が多い分野は「商店街空洞化」で40.8%をしめる。次いで「地域医療」が20.9%、「過疎化」が16.3%となった。

<明日の地域づくり委員会>

○最も回答が多い分野は「商店街空洞化」で37.9%を占める。次いで「地域医療」、「少子化」が27.3%、「失業」、「生活環境」、「過疎化」が15.2%となった。

○地域別の違としては、鹿行地域のみ「少子化」、「不法投棄」という回答がもっとも多く(33.3%)、それ以外の地域では「商店街空洞化」となった。また、県北地域では他地方と比べて「過疎化」の選択が多いことも特徴といえる(43.3%)。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○最も回答が多い分野は「商店街空洞化」で50.0%と半数を占める。次いで「少子化」が31.0%、「学校教育」が23.8%となった。

<いばらき青年懇話会>

○最も回答が多い分野は「商店街空洞化」で40.9%を占める。次いで「過疎化」が18.2%、企業倒産が13.6%となった。

4. 居住地域の将来像

現在居住している地域の将来像として、どのような“まち”を期待するのかを12項目から選んでもらった（2項目選択）。

		上段:件数 下段:構成比														
		高齢者や障害者が安心してくらせるまち	自然環境が豊かなまち	遊びやレジャーの場が豊かなまち	商店街が活発なまち	交通が便利なまち	さまざまな産業活動が活発なまち	さまざまな市民活動が活発なまち	教育や子育ての環境が整備されたまち	趣味の機会や生涯学習の機会が豊富なまち	国際的なまち	多くの外国人が暮らすまち	国内外から多くの人が訪れる観光交流のまち	不法投棄のない美しいまち	ゴミのポイ捨てや産業廃棄物の	無回答
回答数																
全体	n=196 100.0	84 42.9	40 20.4	2 1.0	34 17.3	23 11.7	52 26.5	25 12.8	70 35.7	9 4.6	3 1.5	13 6.6	26 13.3	8 4.1		
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	55 41.7	29 22.0	0 0.0	23 17.4	16 12.1	41 31.1	17 12.9	44 33.3	4 3.0	1 0.8	10 7.6	19 14.4	5 3.8		
県北地域	n=30 100.0	10 33.3	6 20.0	0 0.0	6 20.0	4 13.3	11 36.7	4 13.3	9 30.0	0 0.0	1 3.3	5 16.7	4 13.3	0 0.0		
県央地域	n=29 100.0	10 34.5	6 20.7	0 0.0	8 27.6	3 10.3	10 34.5	3 10.3	13 44.8	3 10.3	0 0.0	1 3.4	3 10.3	1 3.4		
鹿行地域	n=27 100.0	8 29.6	8 29.6	0 0.0	2 7.4	4 14.8	8 29.6	6 22.2	4 14.8	0 0.0	0 0.0	3 11.1	8 29.6	1 3.7		
県南地域	n=25 100.0	12 48.0	5 20.0	0 0.0	3 12.0	4 16.0	5 20.0	3 12.0	9 36.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	4 16.0	2 8.0		
県西地域	n=21 100.0	15 71.4	4 19.0	0 0.0	4 19.0	1 4.8	7 33.3	1 4.8	9 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8		
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	22 52.4	6 14.3	0 0.0	7 16.7	6 14.3	9 21.4	5 11.9	14 33.3	4 9.5	0 0.0	3 7.1	4 9.5	2 4.8		
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	7 31.8	5 22.7	2 9.1	4 18.2	1 4.5	2 9.1	3 13.6	12 54.5	1 4.5	2 9.1	0 0.0	3 13.6	1 4.5		

注:1)設問では2つ選択だが、1項目のみの選択や2項目以上選択する回答者もあり、その分もあわせて集計。

2)複数回答であるため、各項目の構成比の総和は100を越える。

<全体>

14項目中、最も回答が多い項目は「高齢者や障害者が安心してくらせるまち」で42.9%を占める。次いで「教育や子育ての環境が整備されたまち」が35.7%、「さまざまな産業が活発なまち」が26.5%となった。

<明日の地域づくり委員会>

○最も回答が多い項目は「高齢者や障害者が安心してくらせるまち」で41.7%を占める。次いで「教育や子育ての環境が整備されたまち」が33.3%となった。

○地域別の違いとしては、県北・鹿行地域では「さまざまな産業が活発なまち」、県央地域では「教育や子育ての環境が整備されたまち」の回答が一番多かった。

○また、県北地域については、「過疎化」と答えた方の多いことも特徴としてあげられる。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○最も回答が多い項目は「高齢者や障害者が安心してくらせるまち」で52.4%と半数以上を占める。次いで「教育や子育ての環境が整備されたまち」が33.3%となった。

<いばらき青年懇話会>

○最も回答が多い項目は「教育や子育ての環境が整備されたまち」で54.5%と半数以上を占める。次いで「高齢者や障害者が安心してくらせるまち」が31.8%となった。

5. 地域活動

近年、行政以外にも地域経営の担い手として、NPO（民間非営利団体）と呼ばれる営利を目的としない団体やボランティアなど市民団体の活動が盛んになっているが、このような団体と行政などが協働して地域の課題解決を図っていく方法に対する考えをたずねた。

		上段:件数 下段:構成比						
		とても賛成できる	賛成できる どちらかといえば	どちらかといえば できない	あまり賛成できない	賛成できない	わからない	無回答
回答数								
全体	n=196 100.0	90 45.9	78 39.8	14 7.1	6 3.1	1 0.5	2 1.0	5 2.6
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	59 44.7	51 38.6	10 7.6	5 3.8	1 0.8	2 1.5	4 3.0
県北地域	n=30 100.0	11 36.7	15 50.0	3 10.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	13 44.8	10 34.5	3 10.3	2 6.9	0 0.0	0 0.0	1 3.4
鹿行地域	n=27 100.0	13 48.1	8 29.6	2 7.4	1 3.7	0 0.0	1 3.7	2 7.4
県南地域	n=25 100.0	12 48.0	9 36.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	10 47.6	9 42.9	1 4.8	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	19 45.2	20 47.6	1 2.4	1 2.4	0 0.0	0 0.0	1 2.4
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	12 54.5	7 31.8	3 13.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

<全体>

○「とても賛成できる」が**45.9%**を占めて最も高い。「どちらかといえば賛成できる」は**39.8%**で、両者合わせて「賛成できる」とすれば、その割合は**85.7%**となる。

<明日の地域づくり委員会>

○「とても賛成できる」が**44.7%**を占めて最も高い。「どちらかといえば賛成できる」は**38.6%**で、両者合わせて「賛成できる」とすれば、その割合は**83.3%**となる。

○地域別の違いとして、特に特徴的な結果は得られなかった。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○「どちらかといえば賛成できる」が**47.6%**を占めて最も高い。「とても賛成できる」は**45.2%**で、両者合わせて「賛成できる」とすれば、その割合は**92.9%**（少数第1位を四捨五入の関係で、前述数値の計と合わない）となる。

<いばらき青年懇話会>

○「とても賛成できる」が**54.5%**と半数以上を占めて最も高い。「どちらかといえば賛成できる」は**31.8%**で、両者合わせて「賛成できる」とすれば、その割合は**86.4%**（少数第1位を

四捨五入の関係で、前述数値の計と合わない) となる。

5 -1 地域の課題解決に向けた活動に参加する可能性

NPO (民間非営利団体) や市民団体と行政などが協働して地域の課題解決を図っていくことに、「とても賛同できる」、「どちらかといえば賛同できる」と回答した方を対象に、どのような分野の活動であれば参加する可能性があるのかを 10 項目から選んでもらった (2 項目選択)。

		上段:件数 下段:構成比										
		環境美化、リサイクル活動など	介護、保健、福祉活動など	防犯パトロールなどの地域的な安全確保など	まちづくりなどの計画策定	イベントの企画・実施	芸術・文化活動	国際交流	防災活動、災害支援	その他	参加するような分野でも、自分思う	無回答
回答数												
全体	n=166 100.0	67 40.4	48 28.9	27 16.3	74 44.6	35 21.1	18 10.8	23 13.9	8 4.8	15 9.0	5 3.0	2 1.2
明日の地域づくり委員会	n=109 100.0	45 41.3	35 32.1	23 21.1	51 46.8	18 16.5	8 7.3	7 6.4	6 5.5	8 7.3	4 3.7	1 0.9
県北地域	n=25 100.0	12 48.0	8 32.0	7 28.0	10 40.0	5 20.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0
県央地域	n=23 100.0	11 47.8	7 30.4	6 26.1	10 43.5	2 8.7	1 4.3	2 8.7	2 9.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0
鹿行地域	n=21 100.0	9 42.9	9 42.9	4 19.0	8 38.1	4 19.0	2 9.5	3 14.3	2 9.5	0 0.0	1 4.8	0 0.0
県南地域	n=21 100.0	7 33.3	7 33.3	4 19.0	12 57.1	3 14.3	1 4.8	0 0.0	0 0.0	3 14.3	0 0.0	0 0.0
県西地域	n=19 100.0	6 31.6	4 21.1	2 10.5	11 57.9	4 21.1	4 21.1	1 5.3	1 5.3	3 15.8	1 5.3	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=39 100.0	15 38.5	12 30.8	3 7.7	15 38.5	11 28.2	7 17.9	10 25.6	2 5.1	5 12.8	1 2.6	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=18 100.0	7 38.9	1 5.6	1 5.6	8 44.4	6 33.3	3 16.7	6 33.3	0 0.0	2 11.1	0 0.0	1 5.6

注: 1) 設問では2つ選択だが、1項目のみの選択や2項目以上選択する回答者もあり、その分もあわせて集計。

2) 複数回答であるため、各項目の構成比の総和は100を越える。

<全体>

10 項目中、最も回答が多い項目は「まちづくりなどの計画策定」で 44.6% を占める。次いで「環境美化、自然保護、リサイクル活動」が 41.37%、「介護、保健、福祉活動」が 32.1% となった。

<明日の地域づくり委員会>

○最も回答が多い項目は「まちづくりなどの計画策定」で 46.8% を占める。次いで「環境美化、自然保護、リサイクル活動」が 41.3% となった。

○地域別の違いとしては、県北・県央、鹿行地域で「環境美化、自然保護、リサイクル活動」の回答が一番多い。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○最も回答が多い項目は「まちづくりなどの計画策定」と「環境美化、自然保護、リサイクル

活動」でそれぞれ 38.5%を占める。次いで「介護、保健、福祉活動」が 30.8%となった。
 <いばらき青年懇話会>

○最も回答が多い項目は「まちづくりなどの計画策定」で 44.4%を占める。次いで「環境美化、自然保護、リサイクル活動」が 38.9%となった。

5 -2 協働による地域の課題解決（※該当する回答者が少ない）

NPO（民間非営利団体）や市民団体と行政などが協働して地域の課題解決を図っていくことについて、「どのような分野でも、自分が参加する可能性は少ないと思う」と回答した方を対象に、その考えを7項目から選んでもらった（いくつでも選択可）

		上段:件数 下段:構成比							
		仕事 が忙 しく て参 加す る余 裕が ない	家 事・ 子育 て・ 介護 等が 忙し くて 参 加す る余 裕が ない	余 暇時 間を その よう な活 動に 使いた いか い	他 の人 と共 同作 業を した くなく い、 苦 手 で ある	活 動が あつ ても その こと を 知 る機 会が ない、 少 なく い	活 動が あつ ても 参 加す る 方 法が わか らな い	そ の 他	無 回 答
		回答数							
全体	n=5	3	2	0	0	1	1	1	0
	100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0
明日の地域づくり委員会	n=4	2	2	0	0	1	1	1	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
県北地域	n=1	1	1	0	0	1	1	0	0
	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
県央地域	n=1	0	1	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鹿行地域	n=1	1	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
県南地域	n=0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
県西地域	n=1	0	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=1	1	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
いばらき青年懇話会	n=0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注:複数回答であるため、各項目の構成比の総和は100を越える。

<全体>

○7項目中、最も回答が多い項目は「仕事が忙しくて参加する余裕がない」で 60.0%を占める。

次いで「家事・子育て・介護等が忙しくて参加する余裕がない」が 40.0%となった。

<明日の地域づくり委員会>

○最も回答が多い項目は「仕事が忙しくて参加する余裕がない」と「家事・子育て・介護等が忙しくて参加する余裕がない」で、それぞれ **50.0%** を占める。

○地域別の違いについては、該当回答者が少ない（県央地域を除く各地域で1名）ため、違いをみることは難しい。

<明日の茨城を考える女性フォーラム>

○該当回答者が1名で、「その他」を選択している。

<いばらき青年懇話会>

○該当回答者なし

○回答者属性

【性別・年齢】

上段:件数
下段:構成比

	回答数	性別			年齢						
		男	女	無回答	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
全体	n=196 100.0	86 43.9	109 55.6	1 0.5	10 5.1	20 10.2	23 11.7	28 14.3	85 43.4	29 14.8	1 0.5
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	72 54.5	59 44.7	1 0.8	2 1.5	7 5.3	11 8.3	16 12.1	67 50.8	28 21.2	1 0.8
県北地域	n=30 100.0	14 46.7	16 53.3	0 0.0	0 0.0	2 6.7	5 16.7	6 20.0	14 46.7	3 10.0	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	15 51.7	14 48.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 10.3	5 17.2	15 51.7	6 20.7	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	16 59.3	11 40.7	0 0.0	1 3.7	2 7.4	1 3.7	2 7.4	15 55.6	6 22.2	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	13 52.0	11 44.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	9 36.0	9 36.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	14 66.7	7 33.3	0 0.0	0 0.0	2 9.5	0 0.0	1 4.8	14 66.7	4 19.0	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	0 0.0	42 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.4	10 23.8	12 28.6	18 42.9	1 2.4	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	14 63.6	8 36.4	0 0.0	8 36.4	12 54.5	2 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【家族構成】

上段:件数
下段:構成比

	回答数	家族構成						小学生以下の同居人			75歳以上の同居人		
		本人のみ	夫婦のみ	二世帯同居	三世帯同居	その他	無回答	いる	いない	無回答	いる	いない	無回答
全体	n=196 100.0	12 6.1	69 35.2	68 34.7	39 19.9	4 2.0	4 2.0	27 13.8	166 84.7	3 1.5	55 28.1	138 70.4	3 1.5
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	7 5.3	56 42.4	43 32.6	21 15.9	2 1.5	3 2.3	18 13.6	111 84.1	3 2.3	36 27.3	93 70.5	3 2.3
県北地域	n=30 100.0	1 3.3	9 30.0	16 53.3	4 13.3	0 0.0	0 0.0	4 13.3	26 86.7	0 0.0	10 33.3	20 66.7	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	1 3.4	16 55.2	6 20.7	4 13.8	1 3.4	1 3.4	2 6.9	27 93.1	0 0.0	5 17.2	24 82.8	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	2 7.4	11 40.7	11 40.7	2 7.4	1 3.7	0 0.0	1 3.7	24 88.9	2 7.4	9 33.3	16 59.3	2 7.4
県南地域	n=25 100.0	3 12.0	12 48.0	5 20.0	4 16.0	0 0.0	1 4.0	5 20.0	19 76.0	1 4.0	7 28.0	17 68.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	0 0.0	8 38.1	5 23.8	7 33.3	0 0.0	1 4.8	6 28.6	15 71.4	0 0.0	5 23.8	16 76.2	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	1 2.4	10 23.8	17 40.5	12 28.6	1 2.4	1 2.4	4 9.5	38 90.5	0 0.0	14 33.3	28 66.7	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	4 18.2	3 13.6	8 36.4	6 27.3	1 4.5	0 0.0	5 22.7	17 77.3	0 0.0	5 22.7	17 77.3	0 0.0

【職業】

上段:件数
下段:構成比

	回答数	職業										
		農林漁業	商工・サービス業	会社員 (正規社員)	会社員 (非正規社員)	公務員・団体職員	専業主婦	パート、アルバイト、フリーター	学生	無職	その他	無回答
全体	n=196 100.0	16 8.2	19 9.7	11 5.6	7 3.6	6 3.1	41 20.9	17 8.7	5 2.6	48 24.5	24 12.2	2 1.0
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	10 7.6	8 6.1	5 3.8	5 3.8	3 2.3	26 19.7	11 8.3	2 1.5	46 34.8	14 10.6	2 1.5
県北地域	n=30 100.0	4 13.3	4 13.3	3 10.0	1 3.3	2 6.7	4 13.3	4 13.3	0 0.0	6 20.0	2 6.7	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	4 13.8	0 0.0	0 0.0	2 6.9	0 0.0	9 31.0	3 10.3	0 0.0	9 31.0	2 6.9	0 0.0
鹿行地域	n=27 100.0	1 3.7	2 7.4	1 3.7	1 3.7	1 3.7	6 22.2	2 7.4	0 0.0	11 40.7	2 7.4	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 24.0	1 4.0	2 8.0	9 36.0	4 16.0	1 4.0
県西地域	n=21 100.0	0 0.0	1 4.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0	11 52.4	4 19.0	1 4.8
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	4 9.5	8 19.0	2 4.8	1 2.4	2 4.8	14 33.3	2 4.8	0 0.0	2 4.8	7 16.7	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	2 9.1	3 13.6	4 18.2	1 4.5	1 4.5	1 4.5	4 18.2	3 13.6	0 0.0	3 13.6	0 0.0

【住宅・居住歴】

上段:件数
下段:構成比

	回答数	住宅					居住歴				
		持ち家	賃貸住宅	社宅、寮	その他	無回答	茨城県外で生まれたときから茨城県内に戻る	茨城県外に出たから茨城県内に転入	茨城県外で生まれたから茨城県内に転入	無回答	
全体	n=196 100.0	184 93.9	9 4.6	1 0.5	2 1.0	0 0.0	88 44.9	41 20.9	67 34.2	0 0.0	
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	129 97.7	1 0.8	1 0.8	1 0.8	0 0.0	59 44.7	24 18.2	49 37.1	0 0.0	
県北地域	n=30 100.0	29 96.7	0 0.0	0 0.0	1 3.3	0 0.0	18 60.0	5 16.7	7 23.3	0 0.0	
県央地域	n=29 100.0	29 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 51.7	4 13.8	10 34.5	0 0.0	
鹿行地域	n=27 100.0	26 96.3	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 37.0	6 22.2	11 40.7	0 0.0	
県南地域	n=25 100.0	24 96.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	6 24.0	5 20.0	14 56.0	0 0.0	
県西地域	n=21 100.0	21 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 47.6	4 19.0	7 33.3	0 0.0	
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	42 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 47.6	8 19.0	14 33.3	0 0.0	
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	13 59.1	8 36.4	0 0.0	1 4.5	0 0.0	9 40.9	9 40.9	4 18.2	0 0.0	

【茨城県ホームページの閲覧頻度】

上段:件数
下段:構成比

		茨城県ホームページの閲覧頻度					
		よく見る	ときどき見る	ほとんど見ない	見たことがない	インターネットに	無回答
	回答数						
全体	n=196 100.0	16 8.2	54 27.6	57 29.1	40 20.4	28 14.3	1 0.5
明日の地域づくり委員会	n=132 100.0	11 8.3	35 26.5	35 26.5	27 20.5	23 17.4	1 0.8
県北地域	n=30 100.0	1 3.3	10 33.3	7 23.3	6 20.0	6 20.0	0 0.0
県央地域	n=29 100.0	2 6.9	8 27.6	8 27.6	4 13.8	6 20.7	1 3.4
鹿行地域	n=27 100.0	2 7.4	7 25.9	6 22.2	8 29.6	4 14.8	0 0.0
県南地域	n=25 100.0	3 12.0	6 24.0	7 28.0	6 24.0	3 12.0	0 0.0
県西地域	n=21 100.0	3 14.3	4 19.0	7 33.3	3 14.3	4 19.0	0 0.0
明日の茨城を考える女性フォーラム	n=42 100.0	3 7.1	12 28.6	14 33.3	8 19.0	5 11.9	0 0.0
いばらき青年懇話会	n=22 100.0	2 9.1	7 31.8	8 36.4	5 22.7	0 0.0	0 0.0

新しい県総合計画の策定に関する意見交換会

アンケート調査票

調査票の記入にあたってのお願い

ご記入は、なるべくボールペンや濃い鉛筆などをお使いください。

ご回答は、調査票に直接記入してください。

ご回答は、日ごろ思われていることや考えていることを率直にお書きください。

ご回答の方法などについてご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

調査元：茨城県企画部企画課 政策・総合計画グループ 調査担当者 やくち わたなべ 谷口・渡辺

TEL 029-301-2523 (直通) FAX 029-301-2539

Eメール kikaku2@pref.ibaraki.lg.jp

HP : <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/kikaku/kikakuka/>

H. あなたが現在、お住まいの住宅はどれにあてはまりますか？

1. 持ち家 2. 賃貸住宅 3. 社宅, 寮 4. その他

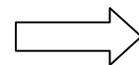
I. あなたの茨城県での居住歴は次のどれにあてはまりますか？

1. 生まれたときから住んでいる
2. 一時県外に出てから茨城県に戻ってきた
3. 県外で生まれ, その後に茨城県内に転入した

J. 茨城県のホームページをご覧になっていますか？

1. よく見る
2. ときどき(月1, 2回)見る
3. ほとんど見ない
4. 見たことがない
5. インターネットに接続していない

次のページへ



問1 茨城県を取り巻く社会環境は、今後も大きく変化していくことが予想されます。以下のことがらについて、あなたはどのようにお考えですか？ 次のそれぞれの中から1つ選び、その番号に をつけてください。また、あなたのお考えがあればご記入ください。

今後の人口の減少は (少子社会)	1.不安に思う	2.不安に思わない	3.わからない
(記入例) 望ましくはないがやむを得ないと思う			
今後の高齢化の進行は (高齢社会)	1.不安に思う	2.不安に思わない	3.わからない
(記入例) 高齢者を大切にすることが重要である			
地域での外国人の増加は (国際化社会)	1.不安に思う	2.不安に思わない	3.わからない
現在の医療対策は (医師不足など)	1.十分である	2.不十分である	3.なんともいえない
現在の治安対策は (犯罪・テロなど)	1.十分である	2.不十分である	3.なんともいえない
現在の食品の安全対策は (残留農薬・食品偽装など)	1.十分である	2.不十分である	3.なんともいえない
現在の環境対策は (ゴミ処理・省エネなど)	1.十分である	2.不十分である	3.なんともいえない

行政サービスの民営化や市民団体への委託は	1.進めるべき	2.やめるべき	3.なんともいえない

問2 生活関連の施策を次の16項目に分けた場合、茨城県が行政を進めるにあたって、今後最も力を入れてほしい分野を2つ選び、その番号に を付けてください。

1. 医療や保健 (医師の確保, 救急医療体制の整備, 健康相談の実施など)
2. 少子化 (子育て支援, 児童福祉の充実など)
3. 高齢者・障害者福祉 (年金や介護サービスの充実, バリアフリーの推進など)
4. 環境保全 (自然保護, 地球温暖化対策の推進, リサイクルの推進など)
5. 防犯 (犯罪の取り締まり, 防犯パトロールなど)
6. 交通安全 (交通安全指導, 交通取り締まりなど)
7. 防災 (防災訓練の実施, 住宅の耐震化の促進など)
8. 食の安全 (食品営業者等の指導, 食品・食肉の検査体制の強化など)
9. 学校教育 (児童生徒の学力向上, 個性を伸ばす教育の推進など)
10. 青少年育成 (自然体験活動や社会参加の支援など)
11. 生涯学習 (市民講座等の学習機会の提供, 社会教育施設の充実など)
12. 男女共同参画 (仕事と家庭の調和の推進, 女性リーダーの育成など)
13. 雇用 (産業振興, 職業訓練や職業紹介の充実など)
14. 消費生活 (消費者相談の充実, 買い物の利便性の向上など)
15. 生活関連施設 (下水道や生活道路の整備など)
16. 市民活動 (ボランティア活動や地域コミュニティ支援など)

具体的に望む施策があれば、ご記入ください。

問3 あなたの住んでいる地域(市町村)で、現在、問題になっていること、解決を迫られていることはございますか？ そうしたことがあれば、以下の分野からいくつでも選択したうえで、具体的な内容をご記入ください。

- 1.失業 2.生活環境 3.ゴミ問題 4.学校教育 5.過疎化
6.高齢者介護 7.外国人 8.犯罪 9.地域医療 10.少子化
11.不法投棄 12.商店街空洞化 13.企業倒産 14.その他()

具体的な問題としては

問4 あなたが今住んでいる地域の将来の姿として、どのような“まち”を期待しますか。

次の中からあなたの気持ちに最も近いものを2つ選び、その番号に を付けてください。

- 1．高齢者や障害者が安心して暮らせるまち
- 2．自然環境が豊かなまち
- 3．遊びやレジャーの場が豊かなまち
- 4．商店街が活発なまち
- 5．交通が便利なまち
- 6．さまざまな産業活動（農林水産業，工業等）が活発なまち
- 7．さまざまな市民活動が活発なまち
- 8．教育や子育ての環境が整備されたまち
- 9．趣味の機会や生涯学習の活発なまち
- 10．多くの外国人が暮らす国際的なまち
- 11．国内外から多くの人を訪れる観光交流のまち
- 12．ゴミのポイ捨てや産業廃棄物の不法投棄のない美しいまち

具体的に望む施策があれば、ご記入ください。

--

問5 問4であなたが期待する“まち”の姿を実現するためには、どのような政策が重要と考えますか。ご意見があれば、次の分野についてあなたのご意見をお書きください。

- 記入例
- ・医療の充実をはかるためには・・・
 - ・ボランティア活動を活発にする仕組みづくりを・・・
 - ・雇用の確保を図るために・・・
 - ・自然環境保護と開発とは・・・
 - ・国内外から多くの人を招くには・・・ など

福祉・医療の分野
生活・環境の分野
教育・文化の分野
産業・経済の分野
交通・情報などの交流分野

問6 地域活動についてお聞きします。近年、行政以外にも地域経営の担い手として、NPO（民間非営利団体）と呼ばれる営利を目的としない団体やボランティアなどの市民団体の活動が盛んになっています。

このような団体と行政などが協働して、地域の課題解決を図っていく方法について以下の質問にお答えください。

問6-1 あなたは、このような方法についてどう思いますか？ あてはまるものに をつけてください。

1. とても賛同できる
2. どちらかといえば賛同できる
3. どちらともいえない
4. あまり賛同できない
5. 賛同できない
6. わからない

問6-2 問6-1で「1」または「2」に をつけた方におたずねします。あなたは、どのような分野の活動であれば参加する可能性がありますか？ 次の中から2つ選び、 をつけてください。

1. 環境美化，自然保護，リサイクル運動など
2. 介護，保健，福祉活動など
3. 防犯パトロールなどの地域的な安全確保など
4. まちづくりなどの計画策定
5. イベントの企画・実施
6. 芸術・文化活動
7. 国際交流
8. 防災活動，災害支援
9. その他（具体的に ）
10. どのような分野でも，自分が参加する可能性は少ないと思う

問6-3 問6-2で「10」に をつけた方におたずねします。ご自分が参加する可能性が少ない理由として、あなたのお考えに近いもの全てに をつけてください。

1. 仕事が忙しくて参加する余裕がない
2. 家事・子育て・介護等が忙しくて参加する余裕がない
3. 余暇時間をそのような活動に使いたくない、自分のために使いたい
4. 他の人と共同作業をしたくない、苦手である
5. 活動があってもそのことを知る機会がない、少ない
6. 活動があっても参加する方法がわからない
7. その他()

最後に、現在の茨城県の行政についてのご意見、ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございます

ました。

新茨城県総合計画「元気いばらき戦略プラン」の基本計画の施策体系

第1章 活力あるいばらきづくり

第1項 科学技術を活かした先端産業の育成

- 第1節 研究開発と産業利用の促進
- 第2節 科学技術を支える社会づくり

第2項 競争力のある商工業の育成と企業立地の促進

- 第1節 産業拠点の競争力向上と企業立地の促進
- 第2節 ものづくり産業の育成
- 第3節 ベンチャー企業の育成と新たな事業展開への支援
- 第4節 地場産業・特産品の育成
- 第5節 魅力ある商業・サービス産業の育成
- 第6節 中小企業の経営力の強化

第3項 新鮮・安全で多様なニーズに応えられる農林水産物の産地づくり

- 第1節 農業生産を支える基盤の確立
- 第2節 競争力のある産地の育成と販売力の強化
- 第3節 食を通じた生産者と消費者の信頼関係の構築
- 第4節 林業・木材産業の振興と健全な森林の育成
- 第5節 力強い水産業の確立と水産物の安定供給
- 第6節 農山漁村の活性化

第4項 産業を支える人材の育成と就業の促進

- 第1節 産業を支える人材の育成
- 第2節 雇用・就業環境の整備

第5項 人・もの・情報が活発に行き交う交流空間づくり

- 第1節 広域的な幹線道路の整備
- 第2節 つくばエクスプレスなど広域的な公共交通機関の充実
- 第3節 安全で使いやすい港づくり
- 第4節 百里飛行場の早期開港と利活用の促進
- 第5節 地域資源を活かした拠点づくりと交流の推進
- 第6節 魅力ある観光の推進
- 第7節 新たな物流体系の構築
- 第8節 ITを活用した交流空間づくり

第6項 いばらきブランドの確立

- 第1節 地域資源のブランド化
- 第2節 “いばらき”の情報発信力の強化

第2章 住みよいいばらきづくり

- 第1項 安心な暮らしを支える保健・福祉・医療の充実
 - 第1節 社会全体で取り組む少子化対策の推進
 - 第2節 高齢者がいきいきと暮らせる社会づくり
 - 第3節 障害者の自立と社会参加の促進
 - 第4節 生涯にわたる健康づくり
 - 第5節 健やかに安心して暮らせる保健・福祉サービスの充実
 - 第6節 安心して医療を受けられる体制の整備

第2項 平穏で安全に暮らせる社会づくり

- 第1節 犯罪に強い地域社会づくり
- 第2節 交通安全対策の推進
- 第3節 安全な消費生活の確保
- 第4節 食の安全対策の推進
- 第5節 防災体制の確立
- 第6節 原子力安全体制の確立
- 第7節 県土の保全

第3項 環境への負荷の少ない持続可能な社会づくり

- 第1節 地球温暖化防止など地球環境の保全
- 第2節 生活に身近な地域の環境の保全
- 第3節 霞ヶ浦をはじめとする湖沼環境の保全
- 第4節 資源循環と廃棄物の適正処理の推進
- 第5節 多様な自然の保全と活用

第4項 快適で質の高い生活環境づくり

- 第1節 美しくやさしさのあるまちづくり
- 第2節 生活を支える交通環境の充実
- 第3節 上下水道など生活衛生環境の充実

第5項 地域社会活動の推進と世界に開かれた社会づくり

- 第1節 自主的・主体的な地域社会活動の推進
- 第2節 国際化の推進と多文化共生社会の形成

第3章 人が輝くいばらきづくり

第1項 未来を担う人づくり

- 第1節 社会全体での教育への取組
- 第2節 学力の向上と個性を伸ばす教育の推進
- 第3節 豊かな心と健康や体力をはぐくむ教育の推進

第4節 県民に信頼される魅力ある学校づくり

第2項 一人ひとりが尊重される社会づくり

第1節 個性と能力が発揮できる男女共同参画の推進

第2節 人権を尊重する意識の醸成

第3項 個性や能力を伸ばす機会の充実と社会参画の促進

第1節 青少年の自立と社会参加への支援

第2節 高等教育機関の充実と連携の促進

第3節 一人ひとりが職業や地域で活かす能力向上への支援

第4項 学習環境の充実と文化・スポーツの振興

第1節 生涯学習を支援する学びの環境の充実と活用

第2節 文化芸術活動の推進と地域文化の発掘・発信

第3節 生涯スポーツ社会の形成